

本宮市 都市計画 マスター プラン

概要版
2015

『ずっと住みたい 魅力あふれるまち もとみや』

～誰もが、心豊かに安心して暮らすことのできる快適なまちづくりをすすめ、
笑顔あふれる魅力あるまち「もとみや」を実現し、定住促進を目指します。～



福島県本宮市

本宮市都市計画マスタープランとは

計画の位置づけ

概ね 20 年後の将来を見据えた都市計画に関する基本的・総合的・長期的計画の策定を目的とし、「本宮市第 1 次総合計画」などの上位計画との整合性を図りながら、本市の将来都市像、土地利用や都市施設の方針、地域別方針などを定め、今後の住みよいまちづくりを推進していくための指針となります。

今後、社会経済情勢の大きな変化、総合計画などの上位計画の見直し、また、予定したプロジェクトやまちづくりに関する施策等が大きく変化した場合や関連法令が改正された場合などについては、市民参加のもと計画の部分的改訂等も含め、必要に応じて都市計画マスタープランの見直しを行っていきます。

目標年次

長期的な視点に立ったまちづくりを進めるための指針であることから、平成 26 年度を基準とし、おおむね 20 年後（平成 46 年）を基本的な目標年次としています。

構成

市域全体を対象とした『全体構想』と市域を 5 地区に区分した『地域別構想』及びそれらの構想の実現のための『実現化の方策』により構成しています。

全体構想

都市の将来像

『ずっと住みたい 魅力あふれるまち もとみや』

～誰もが、心豊かに安心して暮らすことのできる快適なまちづくりをすすめ、笑顔あふれる魅力あるまち「もとみや」を実現し、定住促進を目指します。～

都市づくりの基本理念と基本方針

① 「より安全・安心」なもとみや

～安全で、子どもからお年寄りまで安心して暮らせるもとみやをつくります。

- 震災からの復興を加速し、災害に強いもとみやをつくる
- 安全で快適に移動できるもとみやをつくる
- 子育てしやすく、高齢者も過ごしやすいもとみやをつくる

② 「より快適」なもとみや

～快適に過ごせるもとみやの基盤（まちの中心地や交通網・公園など）をつくります。

- 生活拠点が充実したもとみやをつくる
- 地域と地域をつなぐ交通体系が整備されたもとみやをつくる
- 身近な緑や川と親しみ、ともに暮らせるもとみやをつくる

③ 「より豊か」なもとみや

～日々の生活のなかに豊かさを感じることができるもとみやをつくります。

- ゆとりある住環境が整ったもとみやをつくる
- さらなる産業活力を生み育てるもとみやをつくる
- 豊富な自然、歴史文化が息づくもとみやをつくる

④ 「みんな」がつくるもとみや

～市民が、事業者が、行政が、訪れる人が、もとみやをつくり、育てます。

- 市民、事業者、行政、訪れる人が協働でもとみやをつくる
- 市民の知恵と、事業者の活力と訪れる人の声を生かしたもとみやをつくる
- 行政が身近なパートナーとなり支えるもとみやをつくる

部門別構想

土地利用の方針

土地利用の方針においては、本市の住みよい環境を生かしながら、「定住促進」を支える安全・安心、快適に暮らせるまちづくりを目指すため、住宅地、工業地、商業地、農用地の効果的な配置と集約化を図るとともに、東日本大震災や原子力災害からの復旧・復興・再生に向けたまちづくりを推進します。

「福島へのそ」という交通要衝としての優位性を活かした産業基盤の整備の推進と、緑豊かな丘陵地や美しい河川、農村の田園風景など、美しい自然環境の保全と活用を図りながら、都市的環境と自然環境が調和する適正な土地利用の規制・誘導を図ります。

都市施設の方針

安全、快適で利便性の高い日常生活を送るうえで、また、円滑で機能的な都市活動を支えるうえで欠かせない道路、公園、公共公益施設などの都市施設については、市民ニーズや自然環境との共生、環境負荷の低減、すべての人にやさしいバリアフリー化などに配慮しつつ、適切な規模・位置に効率的に配置していきます。

地の利を活かした有効な土地利用のもと、人々が集う魅力ある市街地環境の創出や東西に広がる広域的な交流・連携を支える道路網の整備を図り、定住促進と交流を生み出す生活基盤づくりや子育てしやすい環境づくりを進めます。

都市環境の方針

東日本大震災や原子力災害での経験や気候変動による集中豪雨等の発生を踏まえ、被害を未然に防ぐための「防災」と被害を最小限に食い止めるための「減災」の強化に努め、災害への対応能力の向上を図り、市民が安全に安心して暮らせる災害に強い都市空間を形成します。

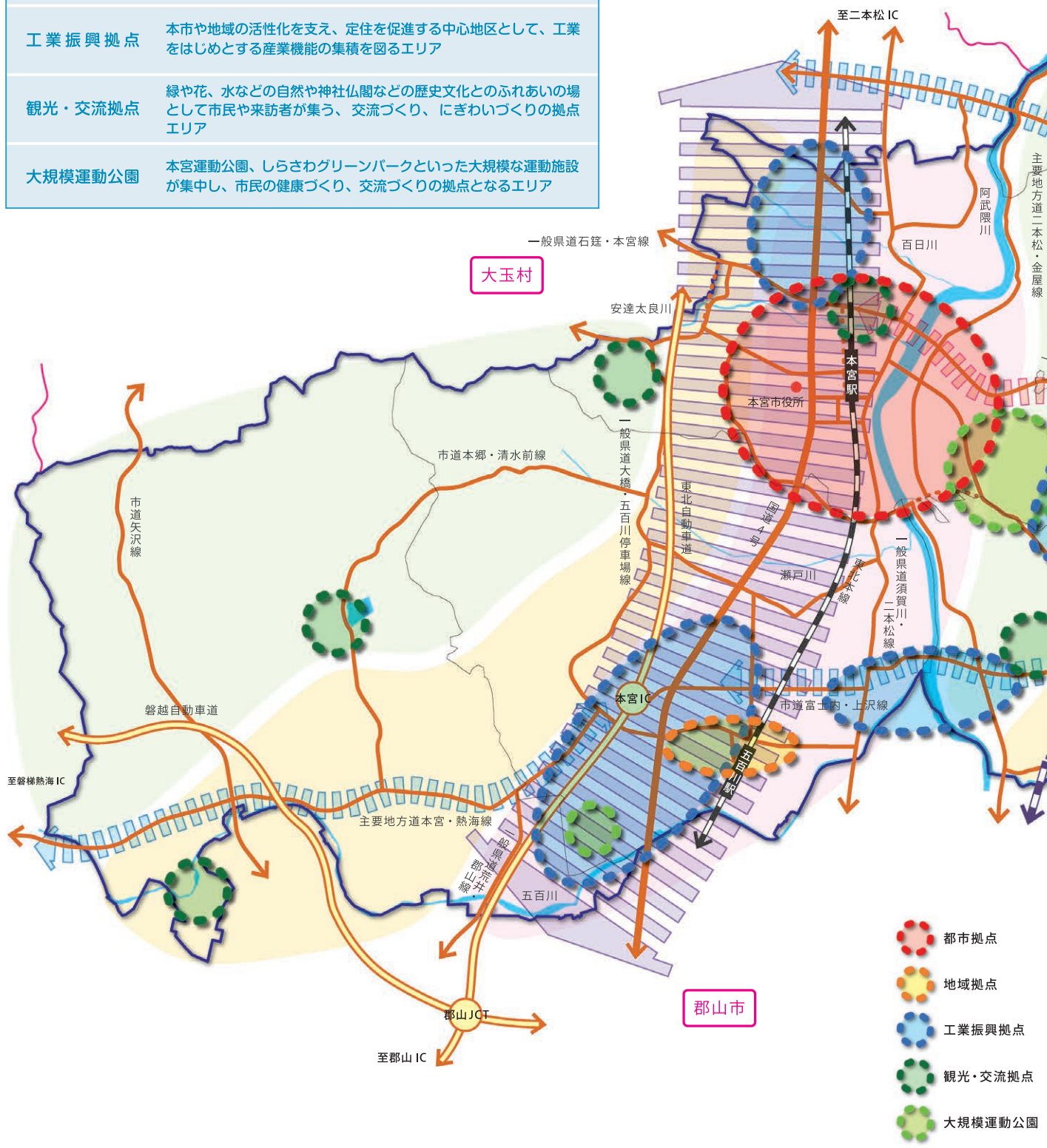
緑豊かな丘陵地や美しい河川、田園風景などの自然環境や独自の景観、地域の文化的・歴史的資源の維持・保全を図るとともに、環境への負荷軽減のため省エネルギー型の都市構造の構築や活動を推進し、次世代に豊かな都市環境を引き継ぐため持続可能な都市づくりを目指します。



将来都市構造図

(1) 拠点：都市活動や産業、生活、交流などの中心となる役割を担い、土地利用の核となるエリア

都市拠点	市役所をはじめとする公共施設や商業・サービス機能が集積し、今後も本市の中心地区として都市機能の集積を誘導するエリア
地域拠点	本市東部地域や南部地域の市民生活を支える中心地区として、公共施設など定住促進につながる機能の集積を図るエリア
工業振興拠点	本市や地域の活性化を支え、定住を促進する中心地区として、工業をはじめとする産業機能の集積を図るエリア
観光・交流拠点	緑や花、水などの自然や神社仏閣などの歴史文化とのふれあいの場として市民や来訪者が集う、交流づくり、にぎわいづくりの拠点エリア
大規模運動公園	本宮運動公園、しらさわグリーンパークといった大規模な運動施設が集中し、市民の健康づくり、交流づくりの拠点となるエリア



(2) 都市軸：

広域的な連携や市街地間・地域間・拠点間の連携を図るとともに、都市の発展や生活の利便性を支える産業、生活、観光・交流など、各種都市機能を展開する連続した空間

広域交流軸

県内の主要な軸として本市と周辺都市との広域的なつながりを持ちながら、産業活動の活性化や市民生活の利便性向上を担う南北方向の軸

都市機能連結軸

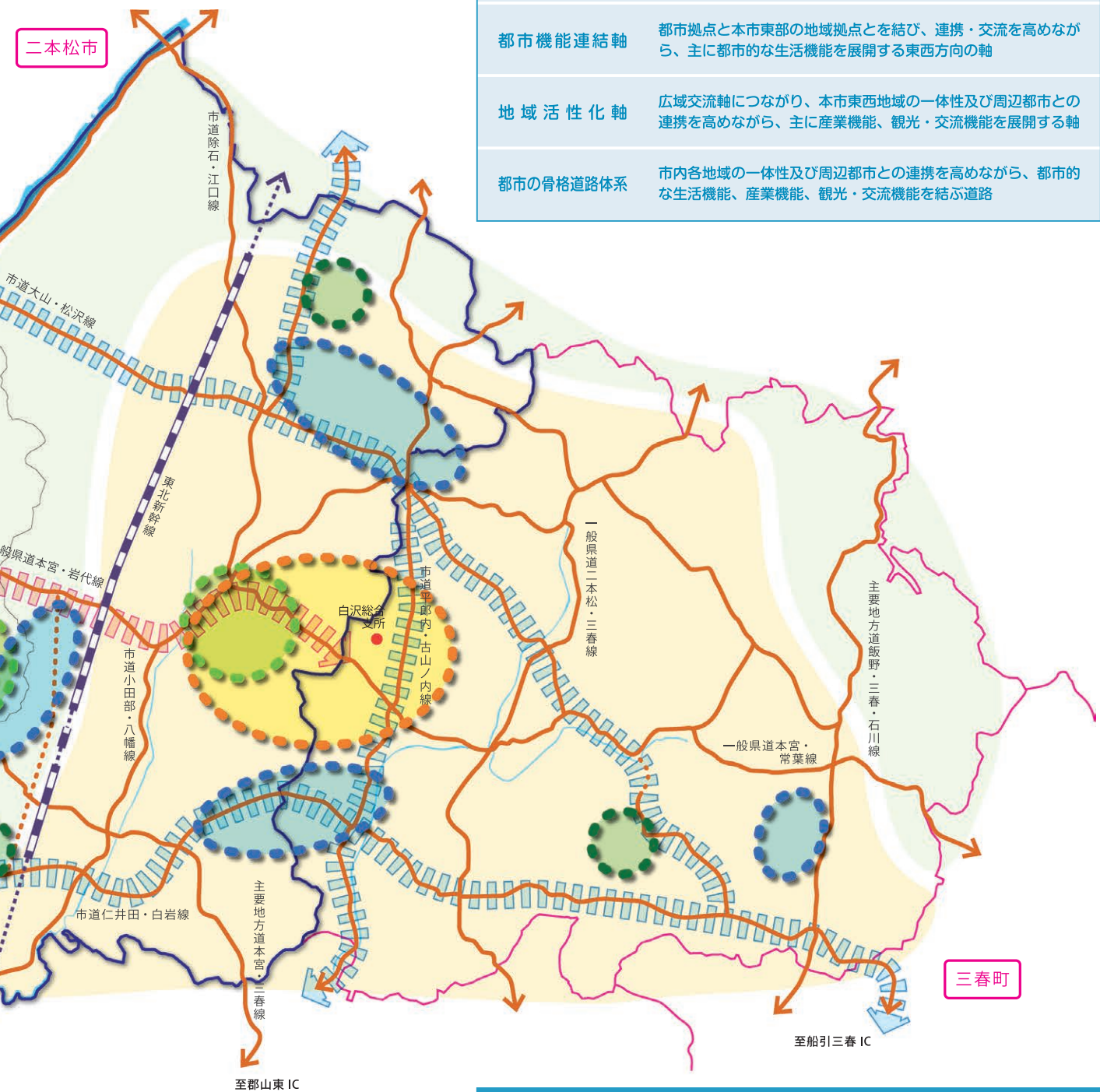
都市拠点と本市東部の地域拠点を結び、連携・交流を高めながら、主に都市的な生活機能を展開する東西方向の軸

地域活性化軸

広域交流軸につながり、本市東西地域の一体性及び周辺都市との連携を高めながら、主に産業機能、観光・交流機能を展開する軸

都市の骨格道路体系

市内各地域の一体性及び周辺都市との連携を高めながら、都市的な生活機能、産業機能、観光・交流機能を結ぶ道路



(3) ゾーン： 将来の基本的な土地利用の区分

都市生活ゾーン

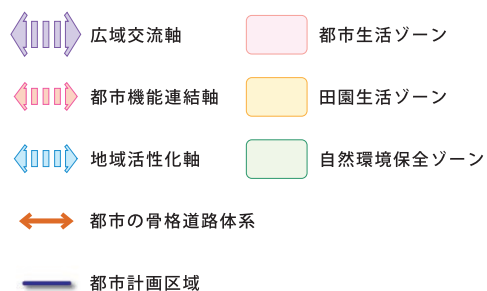
主に住宅地、商業地、工業地などからなり、今後も商業・サービス機能、工業機能の集積を誘導するとともに、良好な住宅地としての環境を維持・整備していくゾーン

田園生活ゾーン

主に農地と集落地からなり、今後も優良農地の保全と有効利用、集落地の良好な居住環境を維持・整備していくゾーン

自然環境保全ゾーン

主に緑豊かな丘陵地で、自然環境や里山環境の保全を図りつつ、美しい自然景観を活かした自然とのふれあいの場として利活用していくゾーン



1 本宮・高木地区

地域づくりのテーマ

人が集い、にぎわいと笑顔があふれる、もとみや元気発信拠点づくり

- 本宮市の中心（福島県の“へそ”の“へそ”）として、定住人口の増加を推進する都市基盤と生活環境の充実を図るとともに、市内外から人が集う魅力を創出し、もとみやの元気ににぎわいを発信するまちづくりを進めます。
- 阿武隈川を中心とした豊かな水辺空間やみずいる公園などの資源を活用し、市民や市を訪れる多くの方々が、快適にのびのびと過ごせる環境づくりを推進します。
- 幾度となく経験した災害からの教訓を活かし、防災中心地域として、防災関連施設などの充実による災害対応能力の向上や周辺地域との連携強化を図り、市民の安全・安心な暮らしを確保します。

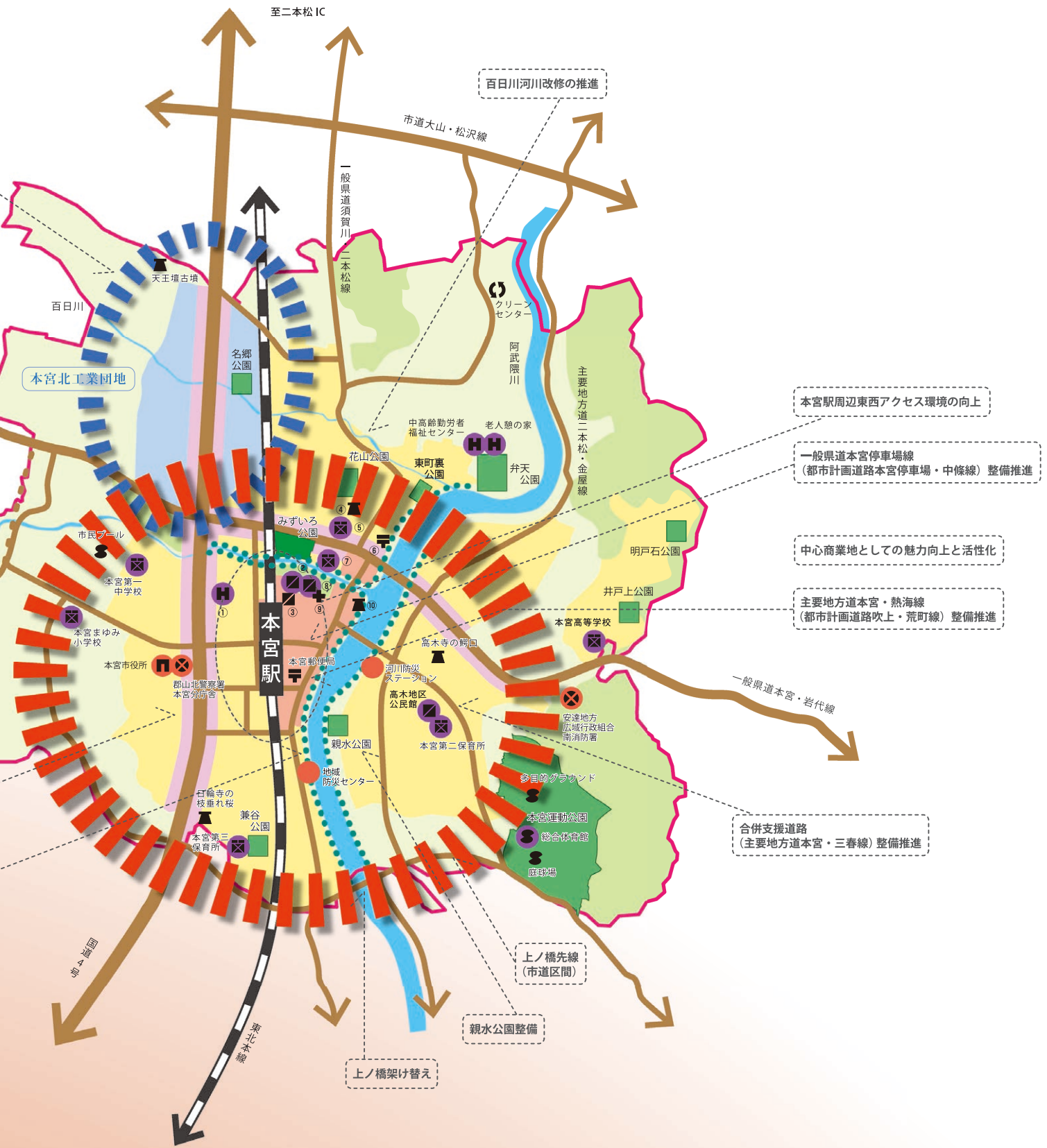
地域づくりの方針

- ① 本宮駅を中心とした人が集まる快適交流基盤づくり
- ② みんなが暮らしやすく、活力と魅力があふれる街なかづくり
- ③ 暮らしと笑顔を守る安全・安心な災害に強い市街地づくり
- ④ 阿武隈川の水辺や公園の緑を生かしたのびのび環境づくり

住宅地	大規模な公園緑地・その他の都市公園	警察署・消防署	本庁・支所・分庁舎
中心商業地	水辺のネットワーク	医療施設・病院	公民館等・文化施設・図書館
沿道型複合地	幹線道路	郵便局	学校・保育所・幼稚園
工業系用地	構想道路	供給処理施設	保健・福祉・老人福祉施設
丘陵地	指定避難所	スポーツ施設	公園・観光スポット
田園集落地	その他防災関連施設	旧跡・遺跡	
都市拠点	工業振興拠点		
花と緑の拠点			

- ① えぼか（本宮市民元気いきいき応援プラザ）
- ② 中央公民館
- ③ 歴史民俗資料館
- ④ 安達太良神社
- ⑤ 本宮小学校
- ⑥ 本宮北郵便局
- ⑦ 本宮第一保育所
- ⑧ サンライズもとみや
- ⑨ 谷病院
- ⑩ 平安の歌碑





2 青田・荒井・仁井田地区

地域づくりのテーマ

未来に輝く、新たなにぎわい拠点づくり

- 五百川駅を中心とした地域拠点として相応しい都市基盤づくりを推進し、五百川駅の利用増加に対応した快適な暮らしのための都市機能の充実と、市外への転出抑制のための良好な住環境形成を図り、定住促進に向けたまちづくりを進めます。
- 交通の要所地という地の利を活かし、産業基盤の整備を進めます。
- “農”をまちづくりに活かし、交流やふれあいのある地区づくりを目指します。

地域づくりの方針

- ① 暮らしの拠点となる安全・快適な市街地環境づくり
(五百川駅を中心とした複合的まちづくりの推進)
- ② 本宮ICを中心とした地域に活力を与える産業環境づくり
- ③ 豊かな自然と“農”を生かした地域の交流づくり

 沿道型複合地	 大規模な公園緑地・その他の都市公園
 工業系用地	 幹線道路
 丘陵地	 指定避難所
 田園集落地	 地域活性化軸
 地域拠点	 地区拠点
 工業振興拠点	
 医療施設・病院	 公民館等・文化施設・図書館
 郵便局	 学校・保育所・幼稚園
 旧跡・遺跡	 保健・福祉・老人福祉施設
	 公園・観光スポット

主要地方道本宮・熱海線の整備促進

本宮第二中学校グラウンド拡張

主要地方道本宮・熱海線

一般道
郡山・熱海線

郡山JCT

至郡山IC



既存農地の維持保全

農業を通じた交流づくり、民泊やグリーン・ツーリズムの推進

雨水処理施設の整備検討

案内看板の設置などによる円滑な避難誘導の構築



五百川駅周辺の地域拠点整備

国道4号沿線を活用した商業やサービス業の集積

周辺環境に配慮した本宮市工業等団地の計画的な整備・拡張

3 岩根・関下地区

地域づくりのテーマ

豊かな緑と清らかな水が織り成す、潤いあふれるふるさとづくり

- 快適な暮らしを維持するため、田園環境との調和に配慮しながら居住環境の充実を図ります。
- 周辺地域と連携する交通軸や五百川の豊富な水辺、豊かな自然環境を生かし、潤いとふれあいのある地区づくりを目指します。

地域づくりの方針

- ① 安全・快適な住みよい居住環境づくり
- ② 五百川や緑を生かした交流の場づくり
- ③ 地域資源を生かした活力づくり

 住宅地	 大規模な公園緑地・その他の都市公園
 工業系用地	 幹線道路
 丘陵地	 指定避難所
 田園集落地	 地域活性化軸
 花と緑の拠点	 地区拠点
 工業振興拠点	
 警察署・消防署	 本庁・支所・分庁舎
 郵便局	 公民館等・文化施設・図書館
 スポーツ施設	 学校・保育所・幼稚園
 旧跡・遺跡	 保健・福祉・老人福祉施設





自然とのふれあいや健康増進に寄与する
レクリエーション空間整備

建築協定等による住宅地の良好な住環境の維持



主要地方道本宮・熱海線の整備促進

神座運動場の機能拡充

周辺環境に配慮した
本宮市工業等団地の計画的な整備・拡張

主要地方道本宮・熱海線の沿道利用の検討

4 和田・糠沢地区

地域づくりのテーマ

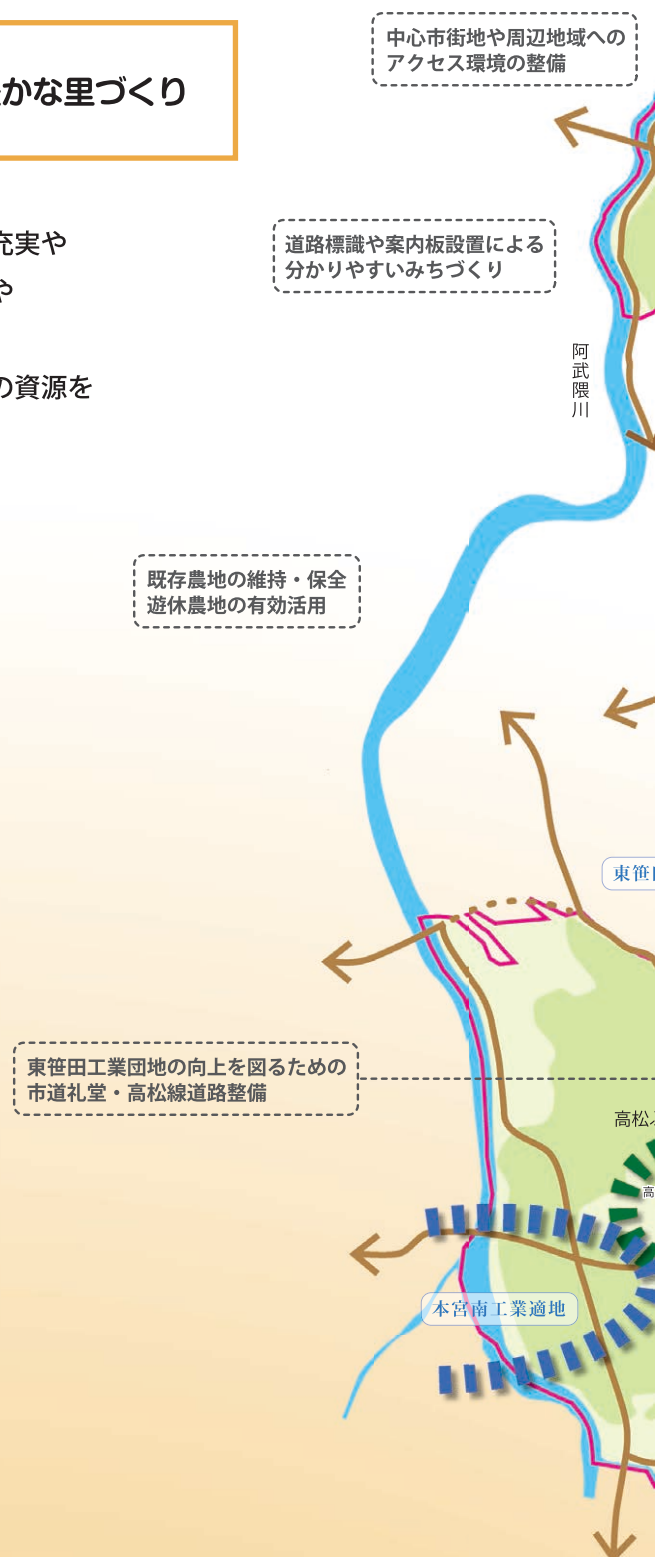
歴史・文化を継承し、自然との共生が生み出す心豊かな里づくり

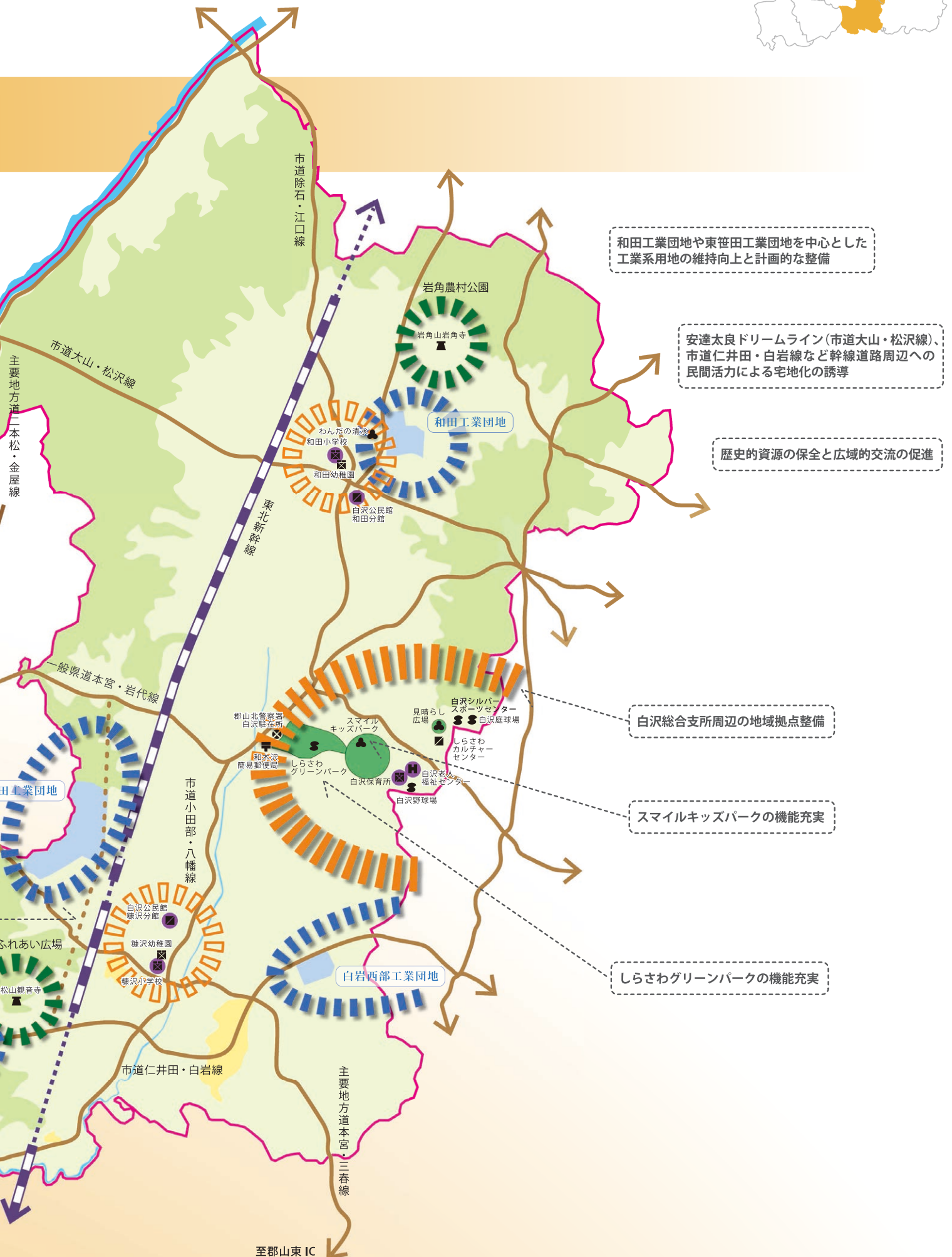
- 田園に囲まれた豊かな暮らしを維持するため、居住環境の充実や集落・田園環境との調和を図るとともに、本宮中心市街地や周辺地域へのアクセス環境を整え、暮らしの質を高めます。
- 歴史・文化、農業、自然、各種公共公益施設といった地区の資源を生かし、ふれあいとゆとりのある地区づくりを目指します。

地域づくりの方針

- ① 安全・快適で、豊かに暮らせる定住基盤づくり
- ② 豊かな歴史・文化資源を活かした魅力ある交流拠点づくり
- ③ 集落・田園環境と産業環境の調和の取れた空間づくり

 住宅地	 大規模な公園緑地・その他の都市公園
 工業系用地	 幹線道路
 丘陵地	 構想道路
 田園集落地	 指定避難所
 地域拠点	 花と緑の拠点
 工業振興拠点	 地区拠点
 警察署・消防署	 公民館等・文化施設・図書館
 郵便局	 学校・保育所・幼稚園
 スポーツ施設	 保健・福祉・老人福祉施設
 旧跡・遺跡	 公園・観光スポット





5 白岩・長屋・稲沢・松沢地区

地域づくりのテーマ
人と人が支えあう、自然に恵まれた緑豊かな“環”の里づくり

- 暮らしの場として、安全・快適な居住環境や雇用の場となる産業の充実を図りながら、地区の基幹産業である農業や自然環境、観光資源を地区の魅力として保全・活用（地域ブランド化）し、交流が盛んな地区づくりを目指します。
- 本宮中心市街地や周辺地域へのアクセス環境の向上を進めるとともに、地区の既存施設の機能向上に努め、活力と交流の“環”を形成します。

地域づくりの方針

- ① 安全・快適で、豊かに暮らせる定住基盤づくり
- ② 産業環境や交通環境の向上による活力づくり
- ③ 集落・田園環境の保全と地域資源を生かした活力づくり

	住宅地		大規模な公園緑地・その他の都市公園
	工業系用地		幹線道路
	丘陵地		構想道路
	田園集落地		指定避難所
	地域拠点		その他防災関連施設
	工業振興拠点		地区拠点
	花と緑の拠点		

	警察署・消防署		本庁・支所・分庁舎
	医療施設・病院		公民館等・文化施設・図書館
	郵便局		学校・保育所・幼稚園
	スポーツ施設		公園・観光スポット





中心市街地や周辺地域へのアクセス環境の整備

道路標識や案内板設置による分かりやすいみちづくり

市道一斗内・赤坂線整備推進

主要地方道飯野・三春・石川線道路改良の推進

市道古城ヶ谷戸・征矢田線整備推進

特産品の地域ブランド化や農業を生かした地区の活性化

岳山ふれあいの森の機能拡充、PR活動・アクセスの向上

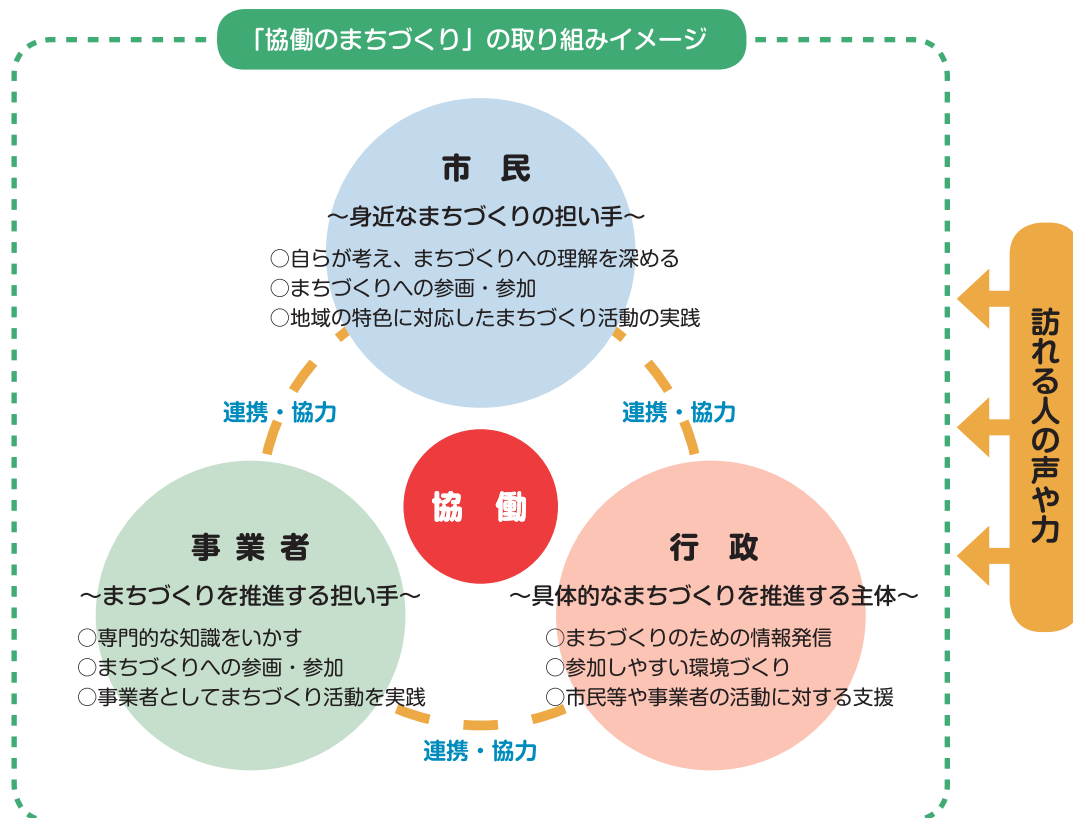


至船引三春 IC

実現化の方策(計画の実現に向けて)

都市づくりの実現化に向けた基本的考え方

本計画が描く都市の将来像の実現に向けて、行政をはじめ、まちを構成するあらゆる市民等や事業者がそれぞれの役割のもと、また、市を訪れる方々の声や力を活かしながら、共に考え・共に選び・共に行動する「協働のまちづくり」を基本に、互いに連携・協力しながらまちづくりを進めていきます。



「協働のまちづくり」の推進方策

「協働のまちづくり」を推進していくために、市民や事業者との情報の共有化、まちづくり組織等との連携・支援や、市民が主体となって取り組む都市計画制度等を積極的に活用していきます。さらに、効果的・効率的な事業の実施に向け、行政の取り組み体制を整備していきます。

- ① 情報の共有化と意見の反映
- ② まちづくり組織等との連携・支援
- ③ 都市計画制度等の活用
- ④ 庁内連携体制の強化
- ⑤ 関係機関への働きかけ
- ⑥ 効果的・重点的な事業の実施と施設・環境の適切な管理・維持

本宮市都市計画マスタープラン(概要版) 2015年3月
編集:本宮市 建設部 まちづくり推進課
本宮市本宮字万世212番地 電話:0243-24-5405(直通)
※詳細は本宮市のホームページをご覧ください。